



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syoujukai.org/> E-mail ikoinosato@syoudjukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

謹んで新年のお慶びを申し上げます



本年もどうぞよろしく願いたします
令和4年 寅



新春号御挨拶

理事長 中村 猛

皆様、新年あけましておめでとうございます。
御家族や友人ともども、明るく元気な良きお正月を
迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は思ってもみなかった新型コロナウイルスが世界
を吹き荒れ、我々の社会が一変しました。

多数の感染者、死者が日毎に増え、社会のあらゆる
分野で交流が遮断され経済が落ち込み、日々の収入が
断たれた失業者の増加を誰が想像したでしょうか。

人工衛星から眺めた夜間の地球は日毎その人類の活動
する光の輝きを増し、文明の栄華のシンボルのように
思っていたのが、コロナウィルスによって暗い影がおお
ってきました。

この忌まわしい暗闇をとり払い、再び夢と希望に満ち
た光を射し込むのに、私達が如何に英知をかたむけ努力

すればよいのか、一人ひとりの幸せ、暮らしを大事に
した社会を形成していくのか、なお先の読めない新年が
始まりました。

それは自然との対話、共生をモットーとして、あら
ゆる分野の社会に反省と矯正、創造、刷新を駆使し実行
することから始まるのではないのでしょうか。

全世界の人々にこの課題のアンケートをとれば、
何か貴重な解決策が集約され見出されるのではないかと
思ったりします。

私は大晦日の晩、ぐっすり眠って、その新たな解決案
を夢の中で見つけて令和3年の新年を迎えたいと思ってい
ます。

本年もかわりませぬ、御指導、御鞭撻をよろしく願
い申し上げます。



年頭のご挨拶

中村病院 院長 高橋 輝

明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症に明け暮れた1年でした。当院は大阪府からの要請を受け、昨年6月から新型コロナ病床を8床で運用開始し、ピーク時は満床となりました。ワクチン接種は、できるだけ多くの接種枠を設け、院外の職域接種にも職員を派遣するなど、約2万回の接種を実施しました。発熱外来は救急室の外にコンテナを設置し、通常診療と併行して対応できる体制を構築しました。

コロナ対応では全国の病院の頑張りがある程度評価されたと

と思いますが、一方では地域医療構想に基づく病床整理が進められており、人口減少に対応するため過剰とされる病床は削減されつつあります。幸い、北河内は病床過剰地域ではないため、削減予定はありませんが、この地域で「中村病院があつてよかった」と思って頂けるような病院であり続けるため努力して参ります。従来業務に加え、コロナ対応が病院に求められる中、職員は医療従事者としての誇りをもって精一杯業務に取り組んでおります。

本年も皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

中村記念クリニック・みどりの館



年頭のご挨拶

中村記念クリニック 院長 高橋 輝子

明けましておめでとうございます。

新年に際し一言ご挨拶申し上げます。

中村記念クリニックでは月・水・金の午前診以外は訪問診療を行っております。在宅患者だけでなく、法人以外の施設にも訪問診療を行っており、現在200名近くの患者さんの診療を継続しています。高齢化を迎え、在宅での療養を希望される患者さんからの要望が増えており、一部のご依頼は受けられない状況になっております。在宅診療では、昨年も人生の最期をご自宅で迎えられた方の看取りを何人かご一緒

させて頂きました。人生の最期を迎える、となると悲観的な状況と思われるかもしれませんが、最期まで一緒に添い遂げられたことに満足されているご家族が多かったように感じています。在宅にて病院と同程度の処置を継続するのは難しいです。当初ご家族も不安になられることが多いです。ただ、ご本人の病状に応じて、できることは在宅でも十分あります。訪問看護や訪問介護など、在宅サービスも充実してきていますので、当院としても在宅医療に貢献できるよう取り組んで参ります。



年頭所感

みどりの館 施設長 石 脇 真

新年明けましておめでとうございます。

昨年度はコロナの猛威に翻弄された1年でした。今年の干支は「とら」です。先人たちの言い伝えで「寅は千里（4000 km）を往って千里を還る」という言葉があります。獣の王者である虎は、一日に千里の距離を走り千里戻ってくることができるほど勝れた行動力を持っていると言われることから、私自身も少しあやかって何事にも積極的に行動し、いろいろチャレンジしていきたいと思っています。

みどりの館の勤務となり4か月がたちました。中村記念クリニックとの勤務も掛け持ちながら、覚えることが多く今年で

50歳になる私にはよい刺激となっております。心身ともに健康である大事さを身をもって感じているところです。

クリニックの仕事の関係で他の有料老人ホームに出向くことも多く、どこも素晴らしい施設ですが、「みどりの館」も負けず劣らず良い施設だと感じることも多いです。クリニックを併設している点は入居者様にとって非常に心強いとお話もよく聞きます。また中村病院との連携が密なのでクリニックのない時間帯も24時間体制でバックアップしていただいているのは非常に心強いです。みどりの館を「安心できる自宅」として活用して頂ければと思います。

在宅支援



年頭所感

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康 宏

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、みなさまに多くのお力添えいただき誠にありがとうございました。

私ども包括は、相談支援を行っていて、高齢者のいろいろな生活相談に応じております。昨今、介護保険制度だけでなく、児童や障害や生活困窮といった福祉制度が目まぐるしく改正されています。制度は、相談支援には欠かせませんが、とても複雑でなかなかつかみにくいものです。ですが、私と

しては『お一人お一人の事例を大切にすること』を軸に据えることで、制度の有効な活用方法や同時に足りない点も見えてきますので、当事者を中心に考えることが、相談支援を行う上で大切なことと考えております。

今年も更なる包括的支援事業の充実に対し、所員一同努めて参ります。

今年も変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



新年のご挨拶

なごみの里・サテライトなごみの里 事務長 原田 陽造

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年と同じような新年挨拶の始まりになることは非情に残念ではございますが、避けて通れないのが新型コロナウイルス感染です。昨年10月に非常事態宣言が解除となり少しづつではございますが、通常の生活が戻りつつあった12月、南アフリカでオミクロン株（変異株）が確認され、落胆し心配の日々で年を越すことになりました。

3回目のワクチン摂取も前倒しで摂取する方向であります。いつになれば平穏な生活が戻るか予想が出来なく、しばらくはマスク着用での生活が続くと思われます。

終息がなかなか見えない中ですが、なごみの里・サテライトなごみの里・デイ長尾の里ほか関連施設ではご利用者への感染予防を一番に考え、ご家族様、業者の方へはご不便をおかけ

してありが、昨年は、おかげさまで施設内から一人の感染者を出すことは無くご利用していただくことができました。ひとえに皆様のご協力のおかげであり感謝申し上げます。

昨年11月から面会も制限付きではございますが、対面で面会をしていただいております。ご利用者には何よりご家族と対面で話ができる事の喜びを感じておられます。今後しばらくはこの様な状況を繰り返して行くとは思いますが、施設として、時には厳しく、時には緩和し状況状況に合った感染対応を行い、ご利用者から感染者を出さず、またご家族様には安心して頂けるよう職員一同、気を緩めることなく頑張っておりますので本年も引き続きご協力の程よろしくお願い申し上げます。

在宅支援

新年のご挨拶

ケアプランセンターなごみ

管理者 佐藤 嘉枝

明けましておめでとうございます。

コロナ禍が言われて始めてから、もうすぐ3年になろうとしています。この間止まっていた人の交流が、最近になってやっと再開しつつあり、皆様のお宅へ訪問すると、家族や友人と会って話せることの喜びを伝えてくださることも増え、私達も嬉しくなります。

やはり人は、一人では生きていけないのだなあ。誰かの温もりを感じて生きているものなのだと、しみじみ感じたコロナ禍の日々。

まだまだ諸事情で会いたい人に会えない方もおられる中で、私達が訪問することで、少しでも人との繋がりがや温もりを感じていただけることができますよう、これからも精進したいと思います。

本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

通所リハビリテーション

課長代理 窪田 幸世

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行から、2年が過ぎました。

世間では、新型コロナウイルス感染者減少に伴い、イベントや飲食に関する行動制限も緩和されました。一定の条件の下であれば、通常開催が出来るようになっています。なごみの里通所リハビリでも、昨年11月より感染対策を講じながらボランティアの方の受け入れを再開致しました。久しぶりにボランティアの方と直接会い、話ができ皆さまの笑顔も輝いていました。

新型コロナウイルス感染症は、今も変異株が報告されており終息の兆しが見えない状況ですが、今後も人と人とが安全に楽しく交流できる通所リハビリを目指していきたいと思っております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

グループホームたんぽぽ長尾

山田 浄明

皆さん、新年あけましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い致します。2021年は4月にグループホームたんぽぽ長尾の移設。それに伴う増員。7月には私が所長としてリハビリテーション部から異動、配属となりました。一昨年から続くコロナ禍。慣れない環境、人員、状況での毎日でした。そんな中、入居者様や家族様にはご迷惑、ご不自由もかけたこともあったかと思えます。また、楽しいことやうれしいことなどもあり色々勉強となった1年でした。

本来のグループホームの役割である認知症の方への支援に加えて、リハビリサービスも実施して、本年度も入居者様が明るく楽しく元気に継続して過ごしていただけるようスタッフ一同精進してまいりますので、本年度も宜しくお願い致します。

訪問介護ステーションみどり

所長 中井 正人

あけましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、近年世界中を震撼させている新型コロナウイルス感染症ですが、訪問介護の現場でも、何かと振り回される場面がありました。昨年は対応策がおぼろげに見えてきたので、手探りですが、なんとかやりくりできた状況でした。しかし、いつまでもたってもゼロにはならないですね。うまく距離を保ちながら、対峙していくしか方法はないのかもしれない。

今年も私たちは感染症に細心の注意を払いながら、ご利用者の在宅生活が継続できるよう、関係各機関と連携を図りながら、「さすがヘルパーさん」と言ってもらえるような存在を目指していきたいと考えています。

本年も、スタッフ一同よろしくお願い申し上げます。





新年のご挨拶

社会福祉法人 松樹会 理事
特別養護老人ホーム いこいの里 施設長 中村 敏子
医療法人 みどり会 理事

新年あけまして、おめでとうございます。
今年のNHK朝の連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」はラジオの英語講座を聞いて育った人たちの話です。私も昔はラジオの英語講座を聞いておられた頃がありではないかと思います。英語講座については残念ながら私は長続きしませんでした。お茶のお稽古は長続きしています。
皆さんも、若い時に経験したいろいろな趣味があるのではないのでしょうか。お茶やお花のお稽古に通った日々。裁縫や手芸で作品を作って、展覧会に発表したこともあったのではないのでしょうか。
習字が好きで、書初めをしたり、年賀状は筆で書くことが楽しみだったり。絵画を描きに写生にでかけたり、俳句や短歌の句会に参加して、仲間と批評しあって楽しく過ごしたり。好きな本をゆっくり読んだり、気の合った人と一緒に映画を見に行ったりしませんでしたか。

今年は、それら楽しかった時代を振り返って、もう一度始めてみませんか。昔取った杵柄ではないですが、思い起こして、新しい気持ちで取り組んでみませんか。
過去に経験はしていないけど、一度はやってみたいことでもいいですね。新しいことにチャレンジする事、楽しいですよ。
松樹会のスタッフは、皆さんのそれらの取り組みに積極的にお手伝いさせていただきます。
そして皆さんが楽しく暮らしていければと願っています。今年もスタッフ一同頑張てまいります。
なにとぞ、よろしくお願い致します。

迎春 本年もよろしくお願い致します

松	樹	会	理事長	中村 猛子	ケアハウス	つくしんぼ	藤阪	施設長	坊 晃子
			理事	中村 敏子	ケアハウス	つくしんぼ	長尾	施設長	竹之内 真一
特別養護老人ホーム	いこいの里		施設長	中村 敏子	デイサービスセンター	長尾		管理者	梅村 匠
サテライト	いこいの里		管理者		グループホーム	たんぼぼ	藤阪	管理者	福本 悦子
デイサービスセンター	いこいの里				グループホーム	たんぼぼ	田口	管理者	森 恵美子
特別養護老人ホーム	いこいの里	藤阪	施設長	岡崎 基	居宅介護支援センター	つくしんぼ		管理者	山田 公子
小規模多機能ホーム	ふじ		管理者		障害福祉サービス	ミルキーウェイ			
特別養護老人ホーム	いこいの里	長尾	施設長	大塩 剛司					
看護小規模多機能ホーム	ながお		管理者						



新規事業計画 障がい者就労継続支援施設“パラグリーン”について

去る、11月5日に開催された枚方市障害者施設等整備審査会に於いて事業候補者として選定されました。
施設名称は“パラグリーン”とし障がい者に寄り添った障がい者就労継続支援B型指定（利用定員20名）事業所とし、就労事業内容としては法人内施設へのパン、お菓子の製造販売、清掃、食器洗浄、農作業のほか燻製製造、販売を計画しております。

より良い事業所をめざして、スタッフ一同、開発協議から、建築施工等を経て令和5年4月開設をめざしております。
今後は地域や他の事業所との交流をはかり開かれた事業所として運営してまいります。

（記：本部 松田）

各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム	いこいの里	072-898-2197
デイサービスセンター	いこいの里	
サテライト	いこいの里	072-849-2210
特別養護老人ホーム	いこいの里	072-868-2192
特別養護老人ホーム	いこいの里	072-868-1893
ケアハウス	つくしんぼ	072-868-2190
デイサービスセンター	長尾	
ケアハウス	つくしんぼ	072-868-2191
グループホーム	たんぼぼ	072-868-2197
グループホーム	たんぼぼ	072-898-2193
小規模多機能ホーム	ふじ	072-868-2193
看護小規模多機能ホーム	ながお	072-868-1894
居宅介護支援センター	つくしんぼ	072-898-2196
障害福祉サービス	ミルキーウェイ	072-867-5690

医療法人 みどり会

中 村 病 院	072-868-2071
中村記念クリニック	072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里	072-868-2072
サテライトなごみの里	
デイサービス 長尾の里	072-818-2071
有料老人ホーム みどりの館	072-868-2727
グループホーム たんぼぼ長尾	072-868-2195
ケアプランセンター なごみ	072-818-7533
訪問介護ステーション みどり	072-868-4392
地域包括支援センター みどり	072-845-2002
研 修 所 みどりの樹	0264-44-2550

ルーク山田眼科 072-868-0880

—— 編集後記 ——

コロナ以前はお正月と言えば親戚で集まって「宝引き」（ほうびき）をやります。聞いた事のない人もいますが、簡単にいうとお祭りの屋台で紐を引いて何が当たるかな？ みたいにお子から大人まで皆んなで5円玉を数枚通した紐を引き、かせたぐり寄せ、子供達が当たれば更に盛り上がりと言うゲームでございました。昨今そんな風景も消えてさみしい感じがしますが何とか今年は明るい兆し、本来の姿が戻るのを望んでやみません。
お正月気分はさておき、医療・福祉分野も厳しい現状が続くと思いますが、本年も引き続き季刊誌「みどりの風」を御愛読いただけるよう編集委員一同努力してまいりますのでよろしく御支援、御指導お願い申し上げます。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田